

# とうにうん

NO.96号 2021年 4月 25日  
JR東海労 東二運分会  
責任者 齊藤厚志  
編集 教宣部

## 福知山線脱線事故

### から16年！教訓化してる？

### 2005年4月25日、9時18分頃

### 福知山線で、死者107名の脱線事故が起きた

### なぜ？このような大事故が起きたのか？

#### 懲戒処分・恐怖の日勤教育？

#### なぜ制限速度をオーバーするような運転をしたのか

運行最優先か、事故・ミスに対しての懲罰処分や日勤教育の恐怖によるものか。JR東海においても、異常な日勤教育が行われている。

コロナ禍の中においても会社の姿勢や将来への不安を持っている若者の転職、退職者が増えている。それは福知山線の大事故が起きた要因と同様に、会社の姿勢にあるのではないか。乗務員に対しての姿勢を改め、この大事故を教訓化すべきである。事故の責任追求をやめ原因追求である！

#### JR東海も運行最優先ではないか！

JR東海は今どうだろうか、運行最優先のため、東京駅の発車前の簡易ブレーキ試験、出発時の6ノッチ投入、乗泊地での睡眠時間の少ない行路、余裕時分のない列車の定時運転により、停止位置目標の余裕のないブレーキ扱い。停止位置目標や停止限界標識など見えづらい、不安全箇所が改善されていないために、停止位置不良などが多発している要因にもなっている。

二度と福知山線のような大事故を繰り返さない！教訓化しよう！  
福知山線の大事故の原因は何か！風化させない！責任追及 NO!